

みんなで仲良く、わきあいあい

あいあい

あらかわシルバーだより

第122号 平成29年3月号

編集・発行：公益社団法人

荒川区シルバー人材センター

〒116-0012 荒川区東尾久4-32-7

TEL 03-3810-1141

FAX 03-3810-5750

ホームページ <http://webc.sjc.ne.jp/arakawa>



平成29年2月10日(金)

植木剪定 会員募集説明会



▲剪定作業

植木剪定のお客様の需要に応えるため、会員募集説明会を開催。

剪定、生け垣刈込みのデモンストレーションでは「手際が良い」、「作業が早い」などの声も。その後、活発な質疑がなされ、関心の高さを感じました。

終了後、参加者からは「仕事をしたい気持ちがより大きくなった」、「検討してみたい」と前向きな話が聞かれました。



▲説明及び質疑応答



▲デモンストレーション見学

平成29年2月21日(火)

家事援助サービス 会員研修

家事援助サービスの就業会員、希望会員23名が参加。

グループで成功・失敗の体験談の後、浜洋子講師から「高齢者に潜むくらしの中のヒヤリハット」、「家事援助における課題・解決方法」についてお話がありました。会員からは、「男性も就業できるのでは」との声も。熱気を感じられる研修会でした。

グループ討議▶



▲熱気ある研修会



▲浜講師



(㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯) ㊰: ㊱㊲
(㊳㊴㊵) ㊶㊷㊸㊹: ㊺㊻

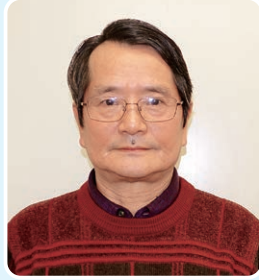
会員数 (理事会開催日 平成29年2月15日現在) 1,722人(男性:1,076人、女性:646人)

2代続けて会員さん

紹介
コーナー

水谷 隆さん

東日暮里在住(65歳)



息子・隆さんによると、父親は吉兵衛さん。入会時期はよく判りませんが、多分設立時に入ったのではないかと思います。その父親も平成16年86歳で他界され、その12年後ご自身が入会する事になります。別に遺言で入会した訳では有りませんが、無意識の内にインプットされていたのではと話しておりました。

平成
29
年度

安全就業標語推薦作品

安全就業標語推薦作品6点が決定致しました。荒川区シルバー人材センターではこのうち、4番を年間標語として活用していきます。

テーマ1 「転落・墜落・転落防止」

1. 高齢者 急ぐな走るな しっかり歩こう
2. あわてず・急がず・つまずかぬ 転ばぬ先の杖
3. オレ流を 通した事故で 戦力外

テーマ2 「交通ルールを守り、事故ゼロを目指す」

4. 事故ゼロは **ルール厳守が 大前提** 年間標語
5. 自身から 模範を示せ 交通ルール
6. 安全確認スイッチオン 脳も体も元気よく

安全管理委員会からのお知らせ

今年度、2月15日現在で傷害事故が10件、そのうち4件が自転車事故で、3件が手術を伴う骨折と重篤事故の報告がされています。

「自転車利用のルール」を定めているにも関わらず、重篤事故が起きる事態を重く受け止めています。改訂版「自転車利用のルール」の厳守及び「自転車使用許可申請書」の提出を全会員の皆さんにお願いすることになりました。また自転車を利用する会員の方には「賠償責任付き自転車傷害保険」に必ず加入していただくことになりました。

きけん!



自転車事故をゼロにするため、また皆さんに元気で過ごしていただくため、ご協力ください。

30名の女性会員入会

女性会員募集説明会にて新たに30名会員を迎えることができました。詳細は次号にて掲載させていただきます。



理事会だより

平成28年度第11回定例理事会(2月15日開催)

16名の入会者が新たに承認されました。

当センターの平成29年度安全就業標語推薦作品の決定及び荒川区産業展へ参加内容について審議を行い、総務・事業、広報、安全、女性会員拡大のそれぞれの委員会活動報告を確認しました。

1月分の事業実績は、前年度同月と比較して、15.6%の増加です。



なぞなぞコーナー



今月号から、皆さんと一緒に頭の体操をしてみましょう。わかるかな?

第1問

同じ小学校に通う、太郎君と花子さんは、運動会の日も、遠足の日も、音楽会の日も同じお弁当でした。さて、それはどんなお弁当だった?



ヒント 3回、同じだったということは?

第2問

ある虫のお母さんは、いつも気取らず、着飾らず、どんな時も自然体。それは何の虫のお母さん?

ヒント いつも気取らず、着飾らずどんな時も自然体。

nazo2.netさんの協力をいただきました。答えはおもて面右下です。

編集委員コラム



田舎の中学校を卒業して57年。子育てもほぼ終わった頃、都内在住の同窓生から集まろう!と。小旅行、紅葉狩りと回を重ねて、お花見会に落ち着きました。千鳥ヶ淵に始まりすでに20回。男女を問わず気心の知れた仲間との昔話、これが実に楽しい。S